

## 2021 年度（第 92 回）関東支部研究発表会開催挨拶

2021 年度関東支部研究発表会の開催にあたり、関東支部を代表してひと言ご挨拶申し上げます。2020 年 1 月に端を発した新型コロナウイルス感染症は 2 年を過ぎてもその勢いが止まず、本年も通常開催は能わぬこととなりましたが、支部研究運営委員会の皆様の周到な準備の下、昨年を引き続き、オンライン発表会として開催する運びとなりました。

発表件数は 313 件と昨年度よりも 1 割以上多く、例年並みになり、8 つのルームでの平行セッションとなります。また、今年は防火専門研究委員会主催の講演会に加え、歴史・意匠専門研究委員会主催のシンポジウムも企画され、ほぼ、通常開催と変わらぬ形で開催することができます事、支部研究運営委員会の皆様をはじめ、講演者、パネリストの皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。また、昨年に引き続き、これだけの規模の発表会を業者に頼らず運営していただいている関東支部事務局にも、この場を借りてお礼申し上げます。

本研究会では、例年どおり下記の 2 つの審査が行われます。

### 1. 若手優秀研究報告賞

投稿者が審査を希望するものから優れた研究成果を慎重に審査し、関東支部研究発表会において優秀な研究報告を行なった若手研究者（満 30 歳以下）を表彰する。

受賞数：審査希望研究報告数の 10%以内

### 2. 優秀研究報告集

投稿者が審査を希望するものから優れた研究成果を慎重に審査し、優れた研究報告について「優秀研究報告」であることを明記して、「日本建築学会関東支部優秀研究報告集」に掲載する。

掲載数：審査希望研究報告数の 20%以内

この研究会を実りあるものとし、皆様のキャリアアップにつなげる機会としていただきたく、活発な議論が行われることを祈念して、ご挨拶とさせていただきます。

関東支部長 高橋 徹